

資料配布の場所

1. 国土交通省記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
- 平成 31 年 3 月 19 日同時配布



平成 31 年 3 月 19 日
国土技術政策総合研究所

マンション内事故予防のためのチェックポイント集を発行！

～利用者の対策で「落ちる」「転ぶ」「滑る」の日常事故を削減～

国総研では、マンションにお住まいの方に向けて、マンション内での転倒や階段からの転落、高所からの落下という建物内日常事故を予防するために、建物に潜む危険がないか点検するためのチェックポイント集を作成しました。

1. 経緯

マンションを含む建物内やその周辺で、落ちる、転ぶ、滑ることによって亡くなった方は一年間で 3,614 人となっており※¹、けがをされた方も含めると、非常に多くの方が日常事故に遭われています。(※¹ 厚生労働省「人口動態統計」2017 年より算出)

国総研では、これらの建物内日常事故を防ぐことを目的として、日常事故事例を収集するとともに予防対策をまとめた「建物事故予防ナレッジベース」を 2009 年よりインターネット上で公開しています。

今回、マンションの利用者や管理者向けの情報提供の強化として、「建物事故予防ナレッジベース」の知見を活用して、事故予防のためのチェックポイント集を作成しました。

2. 特徴

滑る、転ぶ、落ちるといった日常事故は、マンション内では、廊下、階段、エントランスなど様々な場所で発生することが多くなっています。

本チェックポイント集では、マンション利用者がこれら事故を予防するために気を付けるべき、7つのチェックポイントを紹介しております。また、各チェックポイントについて、イラストも交えながら、事故事例などの詳しい内容と対策で解説しております。

3. 公表先ホームページ

国土技術政策総合研究所「建物事故予防ナレッジベース」
<https://www.tatemonojikoyobo.nilim.go.jp/kjkb/>

マンション内事故予防のためのチェックポイント集

<https://www.tatemonojikoyobo.nilim.go.jp/kjkb/pdf/anshinanzen.pdf>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 建築研究部 基準認証システム研究室 村上 伊藤 津留崎
TEL : 029-864-4387 FAX : 029-864-6774 E-mail:murakami-h2xp@mlit.go.jp

- マンションを含む建物内やその周辺で、落ちる、転ぶ、滑ることによって亡くなった方は、1年間で3,614人(※1)となっており、けがをされた方を含めると、非常に多くの方が日常事故に遭っている。(※1 厚生労働省「人口動態統計」2017年より算出)
- 国土技術政策総合研究所では、マンションの利用者・管理者向けの情報提供の強化として、「建物事故予防ナレッジベース」(※2)の知見を活用して、事故予防のためのチェックポイント集を作成した(2019年3月)。

表紙

チェックポイント集の内容



高い所からの落下を防ぐ

- 適切な手すりがついていますか？
手すりがぐらついたり、はずれたりしていませんか？
★対応は3ページへ
- 外廊下やベランダ、窓際に子どもがよじ登れる物が置かれていませんか？
★対応は3ページへ
- 子どもが高い所で遊んでいませんか？
★対応は7ページへ

転倒、転落を防ぐ

- 床に穴や溝、浮きや凹み、小さな段差はありませんか？
★対応は9ページへ
- 床が滑りやすくなっている場所はありませんか？
★対応は10ページへ
- 夜間に暗く見えにくい場所はありませんか？
★対応は11ページへ
- 廊下や階段に物が置かれていませんか？
★対応は12ページへ

イラストでわかりやすく説明

こんな事故が起きています

- 事例1 住民が屋上に落ちた枝葉などを拾う作業をした際、手すり(欄)がなかったため地面に落下した。
- 事例2 1歳の子どもが、自宅6階ベランダの手すりのすき間から落下した。
- 事例3 2階ベランダで、住民がバランスを崩しアルミ製の手すりに登ったところ、手すり部分を外れてしまい一緒に落下した。
- 事例4 1歳の子どもが3階の自宅居間でカラーボックスと段ボールにより登り、出窓の網戸を押して遊んでいるうち網戸と一緒に落下した。

対策例

- ▶ 住民が不定期に立ち入ることがある高い所には必ず落下防止の手すり(欄)を設置しましょう。
- ▶ 手すりにすき間がある場合は、そのすき間を塞ぎましょう。
- ▶ ぐらつきがある手すりは交換しましょう。
- ▶ 腰の高さに窓台がある窓には落下防止の手すりを設けましょう。
- ▶ 住民が立ち入ることを想定していない場所は、立入禁止にしましょう。

チェックポイントを7項目に整理

事事故事例・対策も充実

※2 建物事故予防ナレッジベース

建物内日常事故を防ぐことを目的として、日常事故事例を収集するとともに、予防対策をまとめたホームページ。国土技術政策総合研究所が2009年よりインターネット上で公開。 <https://www.tatemonojikoyobo.nilim.go.jp/kjkb/>